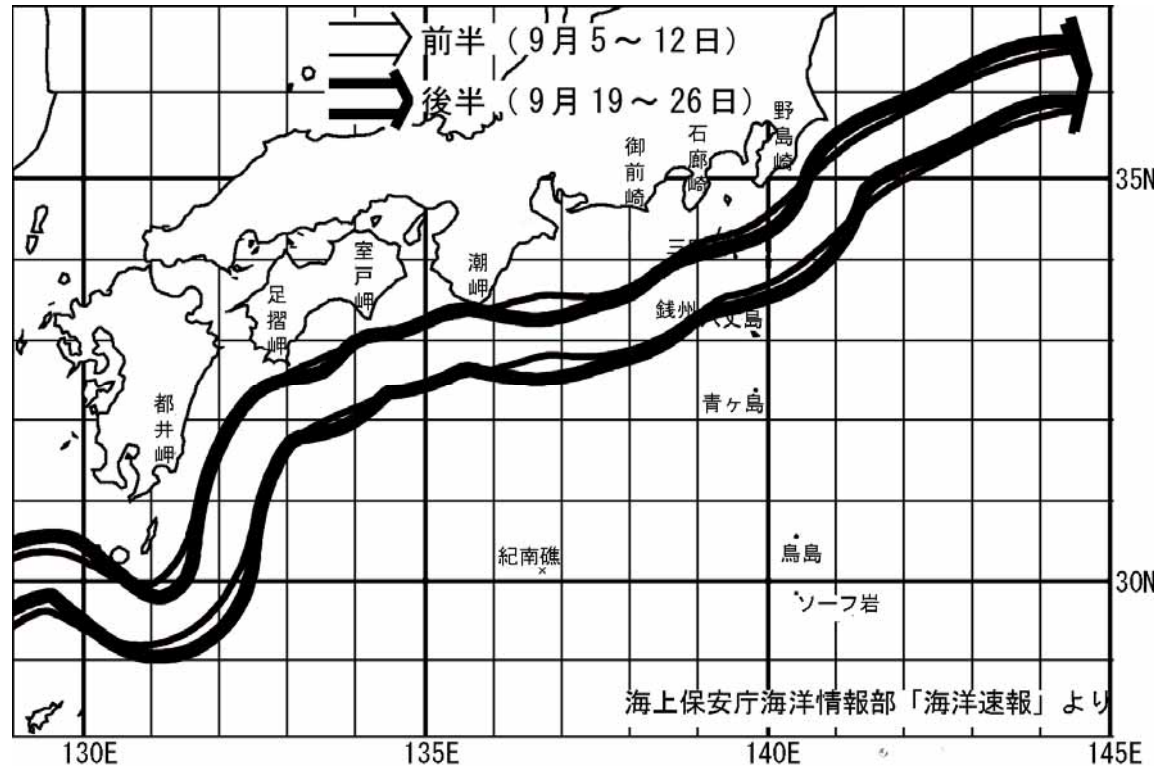


漁海況月報

平成 24 年 9 月 1 日

No. 9 ~9 月 30 日

静岡県水産技術研究所
(電話 054-627-1815)
静岡県水産術研究所 伊豆分場
(電話 0558-22-0835)



定地水温の平均値 () (下段は平年偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津	地頭方
上旬	26.6	26.4	26.5	26.2	26.2	27.0	26.9
	1.8	2.0	2.0	0.2	0.6	1.6	1.4
中旬	26.3	26.5	26.3	26.1	26.6	26.8	27.5
	2.1	2.5	2.1	1.0	1.6	2.4	2.8
下旬	24.8	25.1	25.1	25.2	24.9	25.2	24.6
	1.7	1.6	1.6	0.9	1.3	1.8	1.0
月	25.9	26.0	26.0	25.8	25.9	26.3	26.3
	1.9	2.0	1.9	0.7	1.2	1.9	1.7

【黒潮流路】

前半の黒潮は、都井岬～潮岬で接岸した後、遠州灘沖の 33.5°N を北東に進み三宅島付近を通過後、房総半島沖へ流れた。後半は、潮岬以西では同様の流路であったが、熊野灘沖で小蛇行した後、三宅島付近を通過して房総半島沖へ流れた。

【県下沿岸域】

県下の定地水温は、黒潮が接岸傾向で推移したため、全域で高めに推移した。伊豆東岸および焼津では、月を通じて「高め」となった他、地頭方では中旬に平年比+2.8 の「きわめて高め」となった。

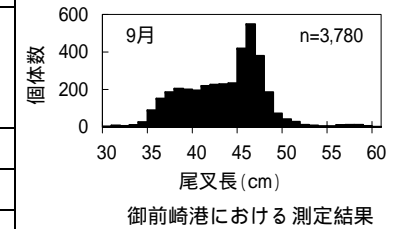
【竿釣近海カツオ】

県内主要 5 港 (沼津、清水、焼津、小川、御前崎) における近海カツオの水揚量は 78 トンで前年同期を下回った。魚価は 294 円/kg で、前年同期を下回った。

静岡県近海では 31° ~34° N、138° ~140° E 付近の伊豆諸島周辺から遠州灘にかけて、小 (尾叉長 46cm モード)、極小・チン (尾叉長 38cm モード) カツオを漁獲した。

竿釣りカツオ水揚量 (近海・沿岸、県内主要 5 港)

期間	水揚量 (ト)	水揚隻数	水揚/隻 (ト)	平均単価 (円/kg)
24 年 9 月上旬	58	22	2.6	259
中旬	10	7	1.4	288
下旬	10	8	1.3	514
24 年 9 月計	78	37	2.1	294
23 年 9 月計	110	19	5.8	339
22 年 9 月計	83	30	2.8	347



御前崎港における測定結果

【定量網】

伊豆半島東岸大型定置網 7 か統 (伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津) の水揚量は 269 トンで、前年同期の同漁場の水揚量 (227 トン) の 1.2 倍、平年値 (昭和 57 ~平成 23 年) 361 トンの 0.7 倍となった。

魚種別では、サバ類 73.3 トン、モロ 60.6 トン、マルソウダ 50.2 トン、ヤマトカマス 25.7 トン、イナダ 15.8 トンの順に水揚げされた。

サバ類は尾叉長で 24 ~34 cm の大きさのゴマサバを主体に北川、川奈漁場を中心に前年の 1.6 倍、平年の 0.6 倍の量が、マルソウダは尾叉長で 20 ~30 cm の大きさのものが古網、北川漁場を中心に前年の 5.3 倍、平年の 1.0 倍の量が、イナダは尾叉長で 45 ~53 cm の大きさのものが伊豆山、古網漁場を中心に前年の 27.7 倍、平年の 3.7 倍の量が、それぞれ水揚げされた。

漁場別では、北川 81 トン (モロ、サバ類、マルソウダ主体)、川奈 42 トン (モロ、サバ類、マルソウダ主体)、伊豆山 40 トン (イナダ、サバ類、ヤマトカマス主体) の順に水揚げ量が多かった。

魚種	漁獲量 (トン)	前年比	平年比	主な漁場
サバ類	73.3	1.6	0.6	北川、川奈、伊豆山
モロ	60.6	0.9	5.4	北川、川奈、富戸
マルソウダ	50.2	5.3	1.0	古網、北川、富戸
ヤマトカマス	25.7	1.9	1.1	伊豆山、古網、北川
イナダ	15.8	27.7	3.7	伊豆山、古網、富戸

[サバたもすくい・棒受網]

小川港には、棒受網によってゴマサバ 205 トン（前年同月比 42%）が水揚げされた。1 隻あたり水揚量は 18.7 トン/隻（前年同月比 93%）であった。平均単価は 59 円/kg で前月（59 円）と同じであったが、前年同月（54 円）を上回った。

棒受網の漁場は、上旬は三本、三宅、新島に、中旬と下旬は三本、三宅にゴマサバ主体で形成された。

ゴマサバは 29cm モードの 1 歳魚（2011 年級群）主体であった。

小川港 サバ類（たもすくい・棒受網）水揚量

期 間	水揚量(ト)		水揚 日数	水揚 隻数	水揚/隻(ト)		単価(円/kg)		漁 場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
24年9月上旬	0	16	1	2	0	7.8	0	61	本 彦 鰯
中旬	0	150	3	7	0	21.4	0	60	本 彦
下旬	0	40	1	2	0	19.9	0	57	本 彦
24年9月計	0	205	5	11	0	18.7	0	59	
23年9月	0	485	9	24	0	20.2	0	54	本 彦 中 鰯 鰯
22年9月	0	682	9	21	0	32.5	0	36	彦

*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

[シラス船曳網]

1 日 1 か統当りの水揚量は、駿河湾が 524kg、遠州灘が 395kg であった。主要 6 港平均の 1 日 1 か統当りの水揚量は 455kg と前年同期(411kg)の 111%、平年同期（過去 5 か年平均：399kg）の 114% と前年同期、平年同期を上回った。また、総水揚量は 742.2 トンで昨年同期(777.9 トン)の 95%、平年同期（871.9 トン）の 85% と、前年同期、平年同期ともに下回った。平均単価は 570 円/kg と平年同期（665 円/kg）を下回った。

シラス水揚量（主要 6 港）

漁 港	水揚量(ト)	延日数	延統数	平均漁獲量 (kg/統)	平均単価 (円/kg)
新 居	42.0	9	115	366	458
舞 阪	122.1	9	373	327	553
福 田	106.4	9	238	447	481
御前崎	78.8	16	158	499	573
吉 田	169.0	16	375	451	524
静 岡	223.8	17	374	598	677
平成 24 年 9 月計	742.2	76	1,633	455	570
平成 23 年 9 月計	777.9	83	1,895	411	637
平成 22 年 9 月計	1,556.9	109	2,598	599	449

各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。

平年同期：過去 5 か年(2007～2011 年)平均

[まき網]

小川港のマイワシの水揚げは 0.01 トンで先月に引き続きほとんどなかった（平年同期 4.8 トン）。沼津港では、マイワシの水揚げは 0.1 トンで先月に引き続きほとんどなく（平年同期 17.9 トン）。カタクチワシの水揚げもなかった（平年同期 0.1 トン）。静浦港ではマイワシの水揚げはなく（平年同期 0.41 トン）。カタクチワシの水揚げもなかった（平年同期の水揚げなし）。伊東港ではマイワシの水揚げは 0.3 トンであった（平年同期 47.5 トン）。

注）平年同期：過去 5 か年(2007～2011 年)平均

[調査船の動向]

駿 河 丸

9月 3日	～	9月 5日	地先定線観測	(3日間)
9月 6日	～	9月 7日	サクラエビ IKMT 調査	(2日間)
9月 10日	～	9月 11日	タチウオ調査	(2日間)
9月 12日	～	9月 13日	サバ標識放流調査	(2日間)
9月 14日			ドック回航	(1日間)
9月 28日			小川港回航	(1日間)

静岡県水産技術研究所のホームページ

パソコンからは..... <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは..... <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。人工衛星 NOAA の海面水温分布画像と
関東・東海海況速報を見ることができます。

